

2023 年水産海洋学会研究発表大会 活性化委員会ナイトセッション

主催：水産海洋学会研究発表大会 活性化委員会

場所：札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 道民活動センタービルかでの 2.7（4 階大会議室）

形式：自由参加（学会員以外も参加可能）、対面+Web 参加

日時：2023 年 11 月 10 日 17 時～18 時 30 分

テーマ：調査船における乗船調査員のお悩み情報交換会

開催趣旨：

全国には沿岸・沖合域を対象とする調査船（100 トン以上）が数多く配置されており、生物資源や海洋環境の調査により、水産海洋研究に必要な科学的なデータの収集を行っています。近年では令和 2 年に試行された「漁業法等の一部を改正する等の法律」に基づき、科学的知見による資源評価・管理が求められており、調査船の占める役割は重要度が増しています。

調査船には船を動かす船員の他に、研究者や技術者が乗船調査員として乗り込んでおり、調査の計画、船上作業の他、下船後のデータ解析などを担当しています。安全で効率のよい調査を実施するうえで、調査員には担当する調査や海域の経験や知識、数日から数週間に及ぶ船上生活への適応が求められています。しかし多くの組織で調査経験者は少なく、経験者が異動すると、知識とノウハウの蓄積や継承が途絶えてしまう事例が散見されます。また、近年では各地で老朽化に伴い調査船の新造が実施されていますが、調査船の更新間隔は 20～30 年と長いことから、過去に新造に携わった人が退職してしまっているケースが多く、新造に伴う知識やノウハウは組織内だけで継承するのは難しい。

そこで、今回のナイトセッションでは調査船を対象に「乗船調査員の悩み」というテーマで、各組織で困っている事の共有、組織をまたいだ相談相手を探す情報交換の場を企画しました。乗船調査に携わっている学会員の皆様、また乗船調査に関心がある、あるいは乗船機会のある学生の皆様も奮ってご参加ください。

開催内容：

- ・ テーマ別の話題提供
 - ・ ・ 調査船の調査に関する悩み
 - ・ ・ 調査船の新造に関する悩み
 - ・ ・ 調査船の調査機器に関する悩み
- ・ アンケート調査（調査船に関する悩み事）